

外国人による徳島県日本語弁論大会2016

Japanese Speech Contest 2016

2016年7月10日（日）、あわぎんホール5階にて、『外国人による徳島県日本語弁論大会』が開催されました。今年インドネシア、中国、ブラジル、ベトナムから11名（男性4名、女性7名）が出場しました。鳴門教育大学からは、修士1年の曹旭さん（中国出身）、教員研修留学生のデウィ・アンディニングラムさん（インドネシア）の2名が出場しました。結果は、曹旭さんが特別賞、デウィさんが努力賞をいただくことができました。

出場に際し、ご指導いただきました日本語関連授業ご担当の先生方、土井さん、応援して下さいました皆さんに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

On 10th of July, there was a Japanese Speech Contest by foreign residents held at Awagin Hall in Tokushima city. For this year, there were 11 participants from Indonesia, China, Brazil, Vietnam (4 male, 7 female) made a speech including Mr. Cao Xu (China) and Ms. Andiningrum Dewi (Indonesia) from NUE. Mr. CAO won the Special Awards and Ms. Andiningrum received the Special Effort Award. Last but not least, we thank to Japanese teachers, Mr. Doi, those who supported them for their speech.

